

令和8 年 4 月 30 日

奈良県知事 殿

住 所 奈良市登大路町30

法人は本社所在地、個人事業者は確定申告書に記載されている事業者の現住所

名 称 株式会社なら

代表者職氏名 代表取締役社長 奈良 向上

奈良県中小企業省力化・生産性向上設備投資支援補助金成果報告書

奈良県中小企業生産性・省力化設備投資支援補助金交付要綱第19条の規定により、7年度の成果を報告します。

記

1. 導入設備の稼働状況

① 導入設備の使用について

- ・一週間のうちの稼働日数 平均 5 日
- ・一日あたりの稼働時間 平均 6 時間

2. 事業実施による成果

① 設備導入による省力化・生産性向上の達成状況

項目	事業 実施 前	事業 実施 後	達成状況						評価及び今後の方針
			令和7年度		令和8年度		令和9年度		
			数値	達成率	数値	達成率	数値	達成率	
製品Aの受注から出荷までの リードタイムの短縮	10	3	7	30%					機器操作方法に慣れず日を要してしまった。担当者も機器操作のノウハウを蓄積できてきたので、次年度以降は目標達成できると考える
製品Aの編み立てから梱包ま でのリードタイムの短縮	10	8	9.5	5%					機器操作方法に慣れず時間を要してしまった。担当者も機器操作のノウハウを蓄積できてきたので、次年度以降は目標達成できると考える
一日における生産量	1000	2000	2000	100%					目標を達成できた。今後は更に生産量を増やしていく

- ※ 項目、事業実施前及び事業実施後には実施計画書 別紙2の4①に記載した内容を転記してください
- ※ 効果については、数値で記載をしてください。

② 事業実施による効果

- ※ 実施計画書別紙2の4②に記載した省力化・生産性向上に資する設備導入により、企業経営にもたらされる効果について数値を更新し、報告対象年度の状況を記載してください。

製造工程における労働力を12%削減でき、利益率が1%向上した。結果、事業実施により得た原資の一部で賃上げを実施することができた。

③ 賃上げ状況

- ※ 報告対象年度の3月とその前年度の3月の給与支給総額を比較し、賃上げ率を記載してください。
なお、給与支給総額は、報告対象年度の3月とその前年度の3月の両方の賃金台帳に登載された全従業員（非常勤を含む。雇用形態に変更があった従業員を除く。）に支払った給与（所定内給与をいい、賞与、法定福利費、福利厚生費及び退職金を除く）をいい、役員報酬を除くこととする。

令和7年度 (令和7年3月と比較)	令和8年度 (令和8年3月と比較)	令和9年度 (令和9年3月と比較)
2.84%		